

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 地元や地域の方との交流

◆1年「おばあちゃんとの交流」

1年生の児童に、身の回りの自然に気付き、言葉で表現する面白さを味わわせるために「ごもじもじの会」を計画した。学区に住む「はいくのおばあちゃん」5名を講師として招き、「ごもじもじ（季語のない五七五）」を一緒に作っていただいた。

◆5年「どうなる！？ 日本の食料生産」

地元の方のご指導で米作りを行った。稲の観察、農場見学、食品選び、TPPや食の安全から食料問題、食糧自給率の問題へと発展させ、自分のできる食料自給率向上のための方法を考え、実践した。

◆6年「戦争体験を聞く会」

地域の高齢者の方から、学校を含めた学区が空襲被害に遭ったことや自身の兵隊としての戦争体験を聞き、平和の尊さを実感できた。

◆3年「盲導犬とのふれあい」

犬の生態や正しい接し方を知り、動物愛護の心を育んだり、盲導犬の仕事を知り、人と触れ合う犬について興味・関心を高めたりすることができた。

2 環境・生物多様性

◆4年「宇宙の不思議を探ろう」

星や月の観察から、守っていきたい地球環境と私たちの暮らしが宇宙につながっていることに目を向け、生物の命を育む地球の素晴らしさを新たに見つめ、考えることができた。

◆2年「生きもの発見」

公園や学区を流れる川で、生き物を採集して、お世話することができた。

◆3年「昆虫博士になろう」

公園で昆虫採集し、自分で調べたことをまとめ、分かりく発表会することができた。

3 ESDの取り組みの交流会

◆全校が参加し、1年間授業で取り組んできたESDの成果を学級単位で「男川ユネスコフェスティバル」で発表した。